

## 地方創生推進交付金事業

【事業名称】 日本版DMO「こもろ観光局」を核としてオール小諸で取り組む観光地域づくりプロジェクト～小諸ブランド「詩情あふれる高原の城下町」の創生～

【事業内容】 観光を切口に、観光資源・地域資源の活用により「オール小諸」で地域づくりに取り組むことを目的として「推進体制の構築」「地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成」「ブランド発信、プロモーションの充実、強化」といった事業を実施する。

【事業実施期間】 平成29年度～令和3年度（5年間）

### 【地方創生の実現における構造的な課題】

- 「豊富な地域資源の活用方法について方向性が定まっていない」  
歴史や自然環境を活かした小諸の魅力の再発見となる浅間高峰山岳プログラムなど多くの滞在プログラムの造成、磨き上げを実施してきた。また豊富な観光資源を活かして多様なニーズに対応した観光パンフレットの作成等を行った。
- 「関係する様々な団体・組織間の連携が希薄である」  
会員へのメールマガジンやワーキンググループ活動、小諸市の様々な部署との連携による観光関連事業として、コロナ禍で市内の宿泊施設と土産品店等を繋ぐこもろで泊まろうキャンペーン、市内の回遊性向上事業として PHOTO KOMORO やスマートカート egg 運行支援などの実施により、会員や行政機関、各種団体と信頼関係を構築し、観光地域づくりの核となるプラットフォームとし中心的な役割を担っている。
- 「地域資源の管理が不十分で、施設や関連するインフラの整備が圧倒的に不足している」  
脇本陣桑屋の改修工事を実施、また小諸城址・懐古園再活性化として、小諸市動物園  
第1期再整備を実施した。

【交付金事業概要】 これまでバラバラに活動をしてきた様々な団体・組織はもちろん、一人ひとりの住民も含めしっかりと連携し、明確な役割分担のもと、観光を切口に、観光資源・地域資源の活用により「オール小諸」で地域づくりに取り組むことを目的として、以下のような事業を実施する。

- 推進体制の構築
- 地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成
- ブランド発信、プロモーションの充実、強化

※これまで実施した主なソフト事業は3～6ページに記載

### 【重要業績評価指標（KPI）】

- ① 観光地入込数
- ② 小諸城址懐古園の有料入園者数
- ③ 脇本陣改修施設宿泊者数
- ④ 市内宿泊者数

※KPI実績は10ページに記載

### 【各年度の位置づけ】

#### 平成29年度（2017年、1年目）

日本版DMO「こもろ観光局」の運営開始年度として、会員加入促進や組織体制整備、財政基盤の強化、着地型旅行商品の開発、情報の一元化と戦略的な情報発信に着手していく。特に財政基盤の強化として、こもろ観光局の最大の収益施設として、遊休施設である「脇本陣」を宿泊施設兼イベントスペースとして活用するため、歴史・文化・交流の拠点と位置付け整備を進める。また、着地型旅行商品の造成促進と小諸ブランドの確立に向けた複合的な取り組みとして、着地型旅行商品の最大のコンテンツであり、小諸ブランド確立の中心施設でもある「小諸城址・懐古園」について、「こもろ観光局」関係者及び支援者間のコーディネートを行い、全体のあり方について調査・検討を進める。

#### 平成30年度（2018年、2年目）

日本版DMO「こもろ観光局」の各種取り組みを強化し、より地域に根差した観光地域づくりを推進していく。財政基盤の柱の一つとなる「脇本陣」の整備の完了、施設の供用開始に伴い、他事業とも連携したイベントやPR活動を展開し、着実な収益の確保に向け事業の推進を図る。「小諸城址・懐古園」については、引き続き「こもろ観光局」が関係者間をコーディネートし、1年目の検討結果を踏まえ、「こもろ観光局」を中心に民間事業者の活用を含めた運営体制について検討するとともに、着地型旅行商品の企画とそのための整備計画を立案する。ブランディングについては、「こもろ観光局」が窓口として、単なる観光面の取り組みではなく、6次産業化の農業分野や、文化振興といった側面を含めた一体的、総合的な取り組みとして推進を強化する。

#### 令和元年度（2019年、3年目）

日本版DMO「こもろ観光局」の各種の取り組みを強化し、より地域に根差した観光地域づくりを推進していく。「小諸城址・懐古園」について、引き続き「こもろ観光局」が関係者間をコーディネートし、指定管理者制度などを含めた新たな運営体制について検討するとともに、動物園の再整備等により、新たな魅力づくりを進め、旅行商品と連動した利活用の方策を検討する。また、「詩情あふれる高原の城下町」というコンセプトに基づくブランディングにも「小諸城址・懐古園」の利活用の方策を反映させ、「こもろ観光局」が窓口となって推進する一体的、総合的な取り組みを加速する。

## 令和2年度（2020年、4年目）

日本版DMO「こもろ観光局」の各種の取り組みを強化し、より地域に根差した観光地域づくりを推進し「詩情あふれる高原の城下町」というコンセプトに基づき、「こもろ観光局」が窓口となり一体的、総合的なブランディングの取り組みを本格化する。また、「小諸城址・懐古園」の整備事業に着手する。

## 令和3年度（2021年、5年目）

日本版DMO「こもろ観光局」の自立化を実現し、「こもろ観光局」を核として地域が一体となって取り組む観光地域づくりを本格的に推進していく。「小諸城址・懐古園」の整備事業にあわせて各種イベントやプロモーション事業を展開する。

### 【これまで実施した主なソフト事業】

#### 平成29年度（2017年、1年目）

##### ○推進体制の構築 14,000千円

- ・ 職員の雇用
- ・ 職員研修
- ・ ホームページの構築
- ・ 広報戦略コンサルティング
- ・ 観光二次交通実証実験

##### ○地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成 5,000千円

- ・ 9つのツアー実施
- ・ 北国街道小諸宿の観光戦略の策定

##### ○協本陣活用のためのマーケティング委託料 1,000千円

- ・ まちなかホテル構想に関する勉強会、視察、講演会の開催

##### ○ブランド発信、プロモーションの充実、強化 20,000千円

- ・ 小諸ブランド調査
- ・ 観光PR映像の制作
- ・ 全国プレスリリースの実施
- ・ 北国街道小諸宿の観光戦略の策定
- ・ SAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）事業
- ・ インバウンド誘客に向けたブランド発信

#### 平成30年度（2018年、2年目）

##### ○推進体制の構築 14,000千円

- ・ 職員雇用
- ・ 職員研修

- ・観光二次交通実証実験
- ・広報戦略コンサルティング
- ・日本版DMO法人登録

○地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成  
6,000 千円

- ・4つのツアー実施
- ・ワーキンググループの実施（体験プログラム冊子の作成）

○協本陣活用のためのマーケティング委託料 1,000 千円

- ・協本陣活用のための経営計画策定
- ・「小諸城下町・観光まちづくり」としての住民勉強会の開催

○ブランド発信、プロモーションの充実、強化 20,000 千円

- ・マーケティング調査
- ・ターゲットに向けた広告宣伝
- ・アニメ聖地巡礼イベント
- ・浅間山登頂証明書の発行

令和元年度（2019年、3年目）

○推進体制の構築 14,000 千円

- ・職員雇用
- ・職員研修
- ・二次交通実証実験（小諸めぐりツアー運行）
- ・糸屋開業準備（経営コンサルティング、HP制作、パンフレット制作）
- ・KPI調査アンケート結果の分析
- ・自立に向けた経営コンサルティング

○地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成  
6,000 千円

- ・職員研修
- ・旅行商品造成商談会への参加
- ・懐古園マーケティング調査
- ・ワーキンググループの実施（体験プログラム冊子の作成）

○ブランド発信、プロモーションの充実、強化 20,000 千円

- ・ターゲットに向けた広告宣伝
- ・糸屋を含む城下町撮影
- ・インバウンド向けパンフレット、マップ制作
- ・懐古園の桜、紅葉まつりを活用した商店街への誘客促進クーポン制作等
- ・地域事業者インバウンド対応講習
- ・冬山魅力増進のためのイベント開催（FROZEN FOREST）

令和2年度（2020年、4年目）

○推進体制の構築 38,570 千円

- ・職員雇用
- ・職員研修
- ・こもろ観光局経営改善計画策定
- ・懐古園魅力強化事業
- ・小諸城下町町並みプロジェクト（歴史活用空き家調査等）
- ・糸屋経営コンサルティング事業
- ・糸屋ホームページリニューアル
- ・市内回遊性向上支援事業
- ・小諸市まちづくりネットワーク魅力化プロジェクト（土産店魅力向上）
- ・浅間山縦走マイカーお届けサービス（浅間山荘 ⇄ 車坂峠）

○地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成  
2,000 千円

- ・秋のスタンプラリー
- ・山岳滞在プログラム企画運営
- ・滞在、体験プログラム（小諸とりっふ vol.3 作成、広告宣伝）
- ・糸屋宿泊モニターツアー

○小諸城址懐古園再生のためのマーケティング調査 748 千円

- ・小諸城址懐古園来訪者調査

○ブランド発信、プロモーションの充実、強化 32,975 千円

- ・こもろ観光局ウェブサイト制作、リニューアル、記事作成
- ・小諸市、懐古園マーケティングインターネット調査
- ・浅間山、高峰トレッキングガイド、マップ作成
- ・Y o u T u b e r 浅間山動画配信
- ・懐古園音声ガイドV o i c y
- ・G o o g l e 広告掲載
- ・懐古園桜及び紅葉動画制作配信
- ・V R グランフォンド KOMORO 開催
- ・O T A 連携プロモーション
- ・欧米豪インバウンド向けプロモーション資料整備
- ・台湾インバウンド向け動画制作

令和3年度（2021年、5年目）

○推進体制の構築 36,600 千円

- ・職員雇用
- ・求人広告

- ・こもろ観光局経営計画推進業務
- ・人材育成研修（SDGs 勉強会、講演会）
- ・K P I 調査（来訪者満足度）
- ・糸屋経営コンサルティング及び集客プロモーション
- ・欧州インバウンド向けアドバイザー業務
- ・まちなかホテル構想の実現に向けた実証実験
- ・動物園土産品作成

○地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成  
2,400 千円

- ・持続可能な山岳プログラム企画、運營業務
- ・欧州インバウンド向け滞在プラン造成ファミトリップ
- ・懐古園経営コンサルティング
- ・懐古園来訪者調査総合分析業務
- ・秋の市民まつり「謎解きゲームイベント」企画運営
- ・動物園 P R 短編動画制作配信
- ・浅間国際フォトフェスティバル 2021 PHOTO KOMORO 開催

○ブランド発信、プロモーションの充実、強化 53,000 千円

- ・こもろ観光局ウェブサイトコンテンツ制作
- ・観光総合パンフレット作成（リニューアル）
- ・V T u b e r 活用小諸城址懐古園誘客宣伝事業（戌亥とこ「初恋」MV）
- ・桜まつり T V 生中継、CM 宣伝
- ・インフルエンサー招聘事業（フランス観光開発機構他）
- ・V R グランフォンド開催（コロナ禍でのサイクリングイベント）
- ・楽天 O T A 促進プロモーション（ターゲティングメール）
- ・秋のスイーツ巡りマップ作成
- ・懐古園の四季ドローン映像作成
- ・あの夏で待ってる 10 年後イラスト作成
- ・江戸時代散策マップ作成
- ・V o i c y 人気声優を活用した懐古園音声ガイド作成
- ・動物園リニューアルオープン P R 動画作成
- ・高峰高原 V R 映像作成
- ・欧米豪に向けたインバウンド商品造成
- ・英語版総合観光パンフレット作成
- ・SAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）事業（ハートチャルトリップ 作成）

【令和 3 年度小諸城址・懐古園整備事業】

小諸市動物園第 1 期再整備工事

- ・ペンギン舎リニューアル

水中で泳いでいる姿を観察できるビューイングシェルター、ろ過設備、鳥インフルエンザ対応サブプールを設置、狭い空間でもできるだけ多くの来園者が観覧できるようペンギンパドックを園路で囲んでいる。

・ふれあい休憩所

モルモット・パンダマウス舎（展示スペース含む）及び休憩所を設置、雨天時でも園児等の団体が利用できるよう長い軒先で空間が確保できる間伐材で環境に配慮したCLT板を使用している。

【令和4年度観光振興事業について】

・小諸市観光振興事業業務委託料 3,000 千円 当交付金事業終了に伴い市派遣 1 人

・小諸市DMO連携事業負担金 22,000 千円

（令和3年度は観光振興事業委託料として 25,000 千円/年、市派遣 2 人）

こもろ観光局の本年度の事業計画として、小諸市と連携した各種イベントの情報発信や全国プレスリリースなどの実施により、一元的な地域の魅力収集・発信を行う。発信にあたっては消費額を増やすため滞在時間を延ばすよう効果的な情報発信を行う。

また、これまで実施してきたマーケティング調査結果を十分に生かし、社会情勢に合った誘客につながる効果的なプロモーションを選択実施する。会員へもマーケティング調査結果やこれまでの事業実施により得られたノウハウなど、小諸のブランド力向上につながる情報発信、情報共有により事業拡大等に活用できる取り組みを実施する。

（主な取り組み等）

- ・レンタサイクル事業の活性化、Eバイクで楽しめるサイクリングコースの構築
- ・小諸の特色ある土産品、食の紹介、購入ができるアンテナショップ等の場及びネット販売の検討
- ・小諸宿の江戸時代ブランド化

○令和4年度コロナ対応臨時交付金事業

- ・定期観光バス運行事業 3,000 千円 JRバス小諸支店等と連携した観光バス運行
- ・こもろ観光キャンペーン 2,500 千円 善光寺御開帳にあわせた小諸の観光PR
- ・こもろで泊まろうキャンペーン 12,000 千円 宿泊者に市内土産品等クーポン券配布
- ・環境配慮型二次交通体制整備事業 2,000 千円 Eバイク導入、ガイド養成講座開催

○小諸市動物園第2期整備

本年度は令和3年度の第1期整備に続き、開園100周年を迎える令和8年に向けた第2期整備を実施する。整備エリアや100周年の目玉となる新規導入動物の検討を行うため、小諸市動物園再整備基本計画に沿った第1期整備後の飼育動物や崖等土地の状況を踏まえた計画の見直し及び第2期整備エリアの計画策定を実施する。

整備工事の財源については地方創生拠点整備交付金ならびに寄附金等の活用を計画している。

## 地方創生推進交付金事業（5か年全体）

事業名：日本版DMO「こもろ観光局」を核としてオール小諸で取り組む観光地域づくりプロジェクト

単位：千円

事業内容		H29	H30	R1	R2	R3	計
1	こもろ観光局自立促進委託料	14,000	14,000	14,000	38,570	36,600	117,170
2	着地型旅行商品造成・販売促進委託料	5,000	6,000	6,000	2,000	2,400	21,400
3	脇本陣活用のためのマーケティング委託料	1,000	1,000				2,000
4	脇本陣条屋 備品購入費	5,090	4,976				
5	小諸城址懐古園再生のためのマーケティング及び施設整備計画策定		14,922	29,127	748	19,291	64,088
6	小諸城址懐古園ブランディング調査（懐古園の石垣・地形調査）		4,039	16,643			20,682
7	ブランド発信、プロモーションの充実、強化（上＝局、下＝市）	20,000	20,000	20,000	32,480	53,000	145,480
		0	1,530	1,395	495	1,395	4,815
ソフト事業計		45,090	66,467	87,165	74,293	112,686	385,701
1	脇本陣条屋 発掘調査工事（併起債）	4,989					4,989
2	脇本陣条屋 設計管理委託料		1,350				1,350
3	脇本陣条屋 工事請負費		43,761				43,761
4	動物園再整備設計監理委託料（併起債）				17,396	17,642	35,038
5	動物園整備工事（併起債）				2,145	151,976	154,121
6	懐古園再生調査委託料				691		691
7	備品購入（こもろ観光局）					893	893
ハード事業計		4,989	45,111	0	20,232	170,511	240,843
合計		50,079	111,578	87,165	94,525	283,197	626,544
地方創生推進交付金		24,994	55,790	43,583	47,262	141,599	313,227

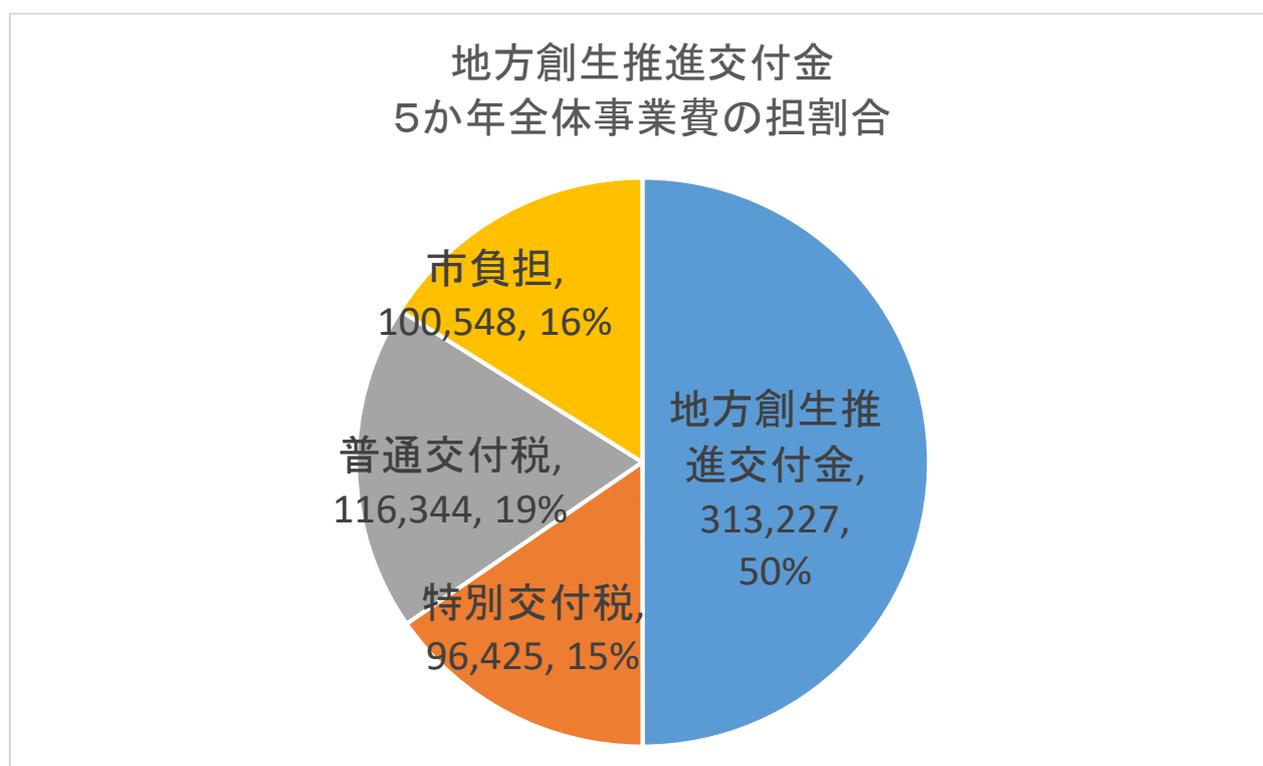
### 参考

こもろ観光局への委託料	H29	H30	R1	R2	R3	計
	40,000	41,000	40,000	73,798	92,000	286,798

## 地方創生推進交付金事業の費用負担割合(イメージ図)

(単位：千円)

	H29～R3 事業費	地方創生推進 交付金1/2 (国)	特別交付税 措置1/4 (国)	普通交付税措置 ・ソフト1/4 ・ハード起債 借入による30%	市負担分
5か年ソフト 事業費用負担	385,701	192,851	96,425	96,425	-
5か年ハード 事業費用負担	240,843	120,377	-	19,918	100,548
合計	626,544	313,227	96,425	116,344	100,548



## 地方創生推進交付金事業 KPI 実績

事業名	日本版DMO「こもろ観光局」を核としてオール小諸で取り組む観光地域づくりプロジェクト							
	KPI (重要業績評価指標)	事業開始前 時点	H29年度 (1年目)	H30年度 (2年目)	R1年度 (3年目)	R2年度 (4年目)	R3年度 (5年目)	
1 観光地入込数 (万人)	計画	185	186	187	188	189	190	
	実績	-	171	162	143	83	112	
2 小諸城址懐古園の有料入園者数 (千人)	計画	189	191	193	195	198	202	
	実績	-	187	176	170	90	115	
3 脇本陣 (桑屋) 改修施設宿泊客数(人)	計画	-	-	-	200	400	400	
	実績	-	-	-	412	265	282	
4 市内宿泊数 (百人)	計画	650	655	660	665	670	675	
	実績	-	676	673	603	331	330	

### 令和3年度の状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛等によりKPI実績値は目標に達していないが、VTuber戌亥とこ「初恋」のMVなど懐古園有料入園者数を増やすための取り組みとして各種プロモーションや広告宣伝の実施、コロナ禍において市内の回遊性を高める企画として、都市計画課と連携したPHOTO KOMOROや秋の市民まつり「謎解きゲームイベント」など、交付金を活用して新たな取り組みにもチャレンジすることができた。また今後を見据えwebページコンテンツの充実やまち歩きマップの作成、観光総合パンフレットも5年振りに刷新した。